

那智勝浦町宇久井地区の漁業について（宇久井地域漁村づくり協議会）

○漁業種類（漁業の就業形態）

定置網（雇用型）

曳き縄+採介藻+刺網（独立型）

○漁業の特徴

宇久井地区では、一本釣り、曳き縄釣り、刺し網などの漁業が営まれている中、漁協の自営事業である定置網は、地元市場への水揚量の9割を占めており、地区において中心的な漁業となっています。

定置網漁業は魚の通り道となる海中に巨大な網を設置し、網の中に入った魚を漁獲する漁法で、ブリ、アジ、サバ、イワシといった回遊魚からイサキやメジナといった磯魚まで様々な魚種が入網し、当地区定置網の主要対象魚種であるブリは冬から春にかけて漁獲されます。

なお、定置網漁業は待ち受け型の漁業であるため、根こそぎ魚を獲り尽くしてしまうことがないことから資源に優しい漁法であると言われています。



一方、当地域には個人経営で、季節に応じて、様々な漁法を組み合わせた漁業を営んでいる者もいます。

主な漁法としては、曳き縄釣り、採介藻、刺し網などがあり、主要対象魚種としては、曳き縄釣りではカツオやマグロ、採介藻ではヒジキなどの海藻や貝類、刺し網ではイセエビや磯魚など、一年を通じて、様々な種類の魚を漁獲する漁業を行っています。

基本的には単独操業ですが、無線などで仲間の漁船と情報交換して漁場を探索したり、海藻などはグループ出荷するなど、地域の漁業者が協力して取り組むことも多くあります。



○年間スケジュールと対象魚種

漁業種類	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
定置網	← 定置網 (ブリ・サワラ・アジ・イワシ等) →							← (陸上作業) →		← 定置網 アジ・サバ等 →		
曳き縄 採介藻 刺網	← 曳き縄 (カツオ等) →				← 採介藻 →				← 刺網 (イセエビ等) →			

※年間操業日数 : 定置網 約260日 (沖仕事200日、陸仕事60日)

: 曳き縄+採介藻+刺網 約200日

○一日のスケジュール

漁業種類	5時	6時	7時	8時	9時	10時	11時	12時
定置網 <沖仕事> (10~7月)	出港		帰港	選別 入札	陸上作業			
定置網 <陸仕事> (8~9月)	網の修繕など							

漁業種類	3時	4時	5時	~	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	~	
曳き縄	出港	操業					帰港						
採介藻					出港	操業			帰港				
刺網		出港	網引揚	帰港	網外し	網修繕					出港	網仕掛	帰港

○平均漁業所得 (事例)

<p><雇用型></p> <p>定置網</p> <p>240万円/年 (※漁獲実績により歩合給あり)</p> <p><独立型></p> <p>曳き縄+採介藻+刺網</p> <p>200万円/年 (水揚金額: 440万円、支出240万円)</p>

※但し、漁業所得は個人差があります (保証できません)

○募集要件

<雇用型：定置網>

- 漁協自営の定置網漁業への就業を希望する方
- ・事業所名 : 宇久井漁業協同組合（那智勝浦町宇久井375番地の1）
- ・連絡先 : TEL 0735-54-0008
mail Cm4f6i7a@zc.ztv.ne.jp
- ・仕事内容 : 網持ち、水揚げ、網修理等
- ・休日・休暇 : 土曜日、盆、正月
- ・賃金 : 17万円/月(歩合給あり)
(勤務年数に応じ昇給あり)
- ・賞与 : 年2ヶ月
- ・加入保険等 : あり（労災保険）



<就業までの支援>

次の研修等で漁業就業に向けてサポートします（国・県の支援制度を活用）

- ◇漁業体験(1～5日)：就業を検討する方への数日間の漁業体験
 - ◇トライアル研修(30日)：漁業の基礎や漁村暮らしを実体験(長期研修前の短期的な研修)
 - ◇長期研修(最長6ヶ月)：漁業技能、漁具作成・補修、船舶・機器作業などの実践研修
- ※研修後、研修先と研修生の双方が希望すれば継続雇用となり、漁業就業となります。

<独立型：曳き縄+採介藻+刺網>

- 独立・自営漁業への就業に強い意欲のある方
- ※独立就業に向けて宇久井地区漁村づくり協議会が選任する指導漁業者が支援します。

<就業までの支援>

次の研修等で漁業就業に向けてサポートします（国・県の支援制度を活用）

- ◇漁業体験(1～5日)：就業を検討する方への数日間の漁業体験
 - ◇トライアル研修(30日)：漁業の基礎や漁村暮らしを実体験(長期研修前の短期的な研修)
 - ◇長期研修(最長23ヶ月)：漁業技能、漁具作成・補修、船舶・機器作業などの実践研修
- ※研修後は、独立就業に向けたフォローアップを行います。

○地域の特徴

那智勝浦町は、世界遺産「紀伊山地の霊場と表参道」を含む山々、黒潮の流れる熊野灘に囲まれた自然豊かな町です。また、温泉泉源数も県内1位であり、町内には数々の温泉施設があります。

那智勝浦町は海岸線も長く、その一部である宇久井地域は、吉野熊野国立公園のうち海岸地域の自然環境が広がり、南紀特有の豊かな景観に溢れています。

(生活情報)

○公共交通機関 : 最寄り駅はJR宇久井駅

○最寄りの学校等 : 宇久井保育所、宇久井小学校
宇久井中学校

○最寄りの病院 : 那智勝浦町立温泉病院
新宮市立医療センター
中山医院、森岡歯科医院

○漁村地域の取組

【朝市の開催、水産物直売】

宇久井漁協では、定置網で獲れた生鮮水産物を直接販売する朝市を開催しており、地元水産物の周知や、水産物の魚価向上を目指して取り組んでいます。

【衛生管理面での取組み】

町の補助事業を活用し、市場における防鳥ネットの設置や衛生管理用具の取入れに積極的に取組み、水産物の品質向上を目指しています。

○宇久井漁業協同組合の仕事

宇久井漁業協同組合では、定置網・組合員が水揚げした水産物の計量及びセリ、イセエビの宅配、漁船保険、共済保険、購買では燃料や漁具の販売を行い漁業者の活動を支援しています。

○問い合わせ先

宇久井地域漁村づくり協議会（事務局：宇久井漁業協同組合）

担当窓口：宇久井漁業協同組合 亀井

(TEL:0735-54-0008,FAX:0735-54-0869)